

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	佐々木 裕美	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
「身近なところから始める私（たち）のSDGs」をテーマに、いかにして持続可能な社会を実現していくか？そのために自分（たち）に何ができるか？を考え、各自が一步踏み出すことを一年間の目的とする。到達目標は次の2つである。（１）社会の課題を自分の課題としてとらえることができる。（２）自分の身の回りからSDGsを実現するための課題を見つけ、取り組んで、その過程と成果について記録し、発表できる。2030年までに世界が達成すべき17の目標と169のターゲットの中から自分の興味ある分野を選んで、探求し、考え、行動するというPDCAを回していく。したがって、毎回の授業では、演習仲間とのシェアを通して、お互いの意見に耳を傾け、自分の意見を発信することが期待される。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	毎回の授業では、各自がテーマに沿ってプレゼンテーションを行う。したがって、初めの数回は、プレゼンテーションに慣れるための講義とノートの取り方の練習を重ねる。なぜSDGsが「世界で」達成すべき「持続可能な開発目標」なのかを理解するために、ユナイテッド航空からSDGsの普及活動を行う外部講師を招いて学ぶ予定である。また2回程度メディア授業を実施する予定である。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	この授業の進め方（クラスルールの共有と自己紹介）、一年次の振り返り、二年次の目標設定	1 年次の振り返りをした後、2年次の目標設定を行う 演習仲間とのアイスブレイク	☐
第2回	1 週間の振り返り 授業ノートの取り方、プレゼンテーションのためのノート、SDGsとは何か？	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートの取り方について	☐
第3回	1 週間の振り返り 企業や市町村が取り組むSDGsとは何か？	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートの取り方とプレゼンの仕方について	☐
第4回	1 か月の振り返り SDGsへの企業や市町村の取り組みについて 1 分間プレゼンテーション	1か月の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートを見ながら発表する セミナーノートの取り方	☐
第5回	外部講師（予定）（日程は前後する可能性がある。調整後に決定） グアム島の社会・文化・生活と課題について、学びを紙 1 枚にまとめる	SDGsへの取り組みは、なぜひとりではできないのか？なぜ「世界」を巻き込む必要があるのか？	☐
第6回	1 週間の振り返り 3 分間プレゼンテーション	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 外部講師の話を自分なりに調べて深める 書いたノートを見ながらプレゼンする	☐
第7回	1 週間の振り返り 3 分間プレゼンテーション	前週の振り返り、課題についてより深く調べ、グループで解決方法を考える	☐
第8回	2か月目の振り返り・目標設定 各自、グアム島または関連の課題を設定する	2 か月目の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンをし合い、聞き合う	☐
第9回	1週間の振り返り、3 分間プレゼンテーション、 自分が設定したグアム島または関連の課題についてプレゼンノート作成	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートを見てプレゼンする	☐
第10回	1週間の振り返り、3 分間プレゼンテーション、 自分が設定した課題の持つ普遍性についてプレゼンノート作成	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 調べてポイントを書き出すノートを取る、調べて深める	☐

第11回	1週間の振り返り、3分間プレゼンテーション 自分が設定した課題の解決方法を考えてプレゼンノート作成	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 調べてポイントを書き出したらプレゼンノートを作成する	☐
第12回	3か月目の振り返り、3分間プレゼンテーション プレゼンノートからパワポを作成する	3か月目の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンノートからパワポを作成する	☐
第13回	1週間の振り返り、5分間プレゼンテーション	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンノートで作成したパワポを使って発表する	☐
第14回	1週間の振り返り、レポートの書き方	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンノートからレポートを作成する	☐
第15回	前期の振り返り・夏期休暇中の計画	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 また、夏期休暇中の目標設定を行う	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

毎日の記録を取ることが、授業の予習となる。（毎日15分程度） 各自、自由に題材を選んで自分のプレゼンテーションを作成すること（30分）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業の冒頭には、毎回前週の振り返りを行い、常に軌道修正を行いながら、翌週の行動を決定する。すべてノートに書いて、SDGsのテーマを念頭に、行動し、振り返り、次につなげる。従って、毎回の授業では、ノートに書くことと、簡単なプレゼンテーションをすることが求められる。フィードバックは授業内で行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	学びの基礎となる社会、文化、自然等に関連する幅広い知識を、企業や市町村などのSDGsへの取り組みを通して習得しながら専門知識を育み、それを活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	基礎学力を踏まえた専門知識と自らの経験を基に、SDGsについて創造的に考えたうえで、自分の身の回りの課題を発見し、事実を調べて、的確に判断し、自分なりの考えを表現、発信することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	多様な人々の中で自己を理解し、主体的に他者と協働して、ノートを書くことによって問題を解決することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

SDGsをテーマに自分で課題を発見し、考え、行動することでPDCAを回す。毎日ノートを取って記録し（50%）、毎回の授業でプレゼンテーションを行う（50%）ことが求められる。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で指示する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
-----------	--------------------	------------

1	図解ポケット 中小企業のSDGs対策がよくわかる本（寺坂絵里 著 秀和システム）	
2	SDGsアイデア大全 ～「利益を増やす」と「社会を良くする」を両立させる～（竹内 謙礼著 技術評論社）	
3	経営戦略としてのSDGs・ESG: “未来から愛される会社”になって地域×業界No.1を目指す（白井旬 合同出版）	
4	SDGsビジネスモデル図鑑 社会課題はビジネスチャンス（SDGsジャーナル 深井 宣光 著 KADOKAWA）	
5	蟹江憲史『SDG s（持続可能な開発目標）』（中央公論新社）	